

会計論点

▶IASBとFASB、収益認識に関する改訂後の提案を公表

11月21日、国際会計基準審議会（IASB）と財務会計基準審議会（FASB）は、収益認識に関する改訂後の提案を公表しました。詳細は、以下のURLを参照下さい。

https://www.asb.or.jp/asb/asb_j/iasb/ed/comments20111114.jsp;jsessionid=052852C831BAA5D1BB3C837FCB13C7CC

ショート・コメント

収益認識に関する論点として、製品保証に関する提案、企業が取引価格を算定する方法、契約の獲得コストの費用認識等に関して整理しております。コメントの募集は、2012年3月13日までです。

税務論点

▶国税庁、「租税特別措置法による特別償却の償却限度額の計算に関する付表の様式について（法令解釈通達）」を公表

11月22日、「租税特別措置法による特別償却の償却限度額の計算に関する付表の様式について（法令解釈通達）」を公表しました。詳細は、以下のURLを参照下さい。<http://www.nta.go.jp/shiraberu/zeiho-kaishaku/tsutatsu/kobetsu/hojin/sochiho/060831/01.htm>

ショート・コメント

平成23年度の税制改正に伴う様式の変更です。適用されている企業はご確認ください。

監査論点

▶会計士協会、「業種別委員会報告第32号『銀行等金融機関の保有する貸出債権が資本的劣後ローンに転換された場合の会計処理に関する監査上の取扱い』の改正について」（公開草案）を公表、意見募集開始

11月22日、会計士協会は、表題の公開草案を公表、意見の募集を開始しました。詳細は、以下のURLを参照下さい。

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/32_6.html

ショート・コメント

こちらの金融庁の発表にあるように（<http://www.fsa.go.jp/news/23/ginkou/20111122-4.html>）、震災復興のため金融機関の融資が受けやすくなるよう、資本金借入金の条件が緩和されており、それに伴う監査の取扱いについての草案です。